

アンビシャス

100人の
仕事

未来を見つめる「アナタ」を応援！先輩の「声」お届けマガジン

メイン企画 アンビシャス

三重100人の仕事

三重出身の有名人

真山 隼人 さん
独占インタビュー



海星高校出身

警察官(自動車警ら隊)



四日市商業高校出身

フォトグラファー



四日市四郷高校出身

ウェディングプランナー



四日市メリノール学院高校出身

かぶせ茶農家



四日市西高校出身

アドプランナー(情報誌)



菰野高校出身

溶接工(橋梁製品)



白子高校出身

浪曲師



鈴鹿高校出身

店舗マネージャー(ファストフード)



神戸高校出身

テラー(窓口)

July 2017

07

Vol.010

若い日時に技術を向上させよう!

勤務先情報/ 株式会社佐野テック

- 住所 三重郡菟野町大字千草5051-9
- URL <http://www.sano-tec.jp/>
- 勤務時間 8:15~17:30
- 休日 土曜日、日曜日、祝日

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / フォークリフト免許、床上操作式クレーン運転免許、溶接技能者 ※入社後に取得可能
- 主な進路 / 高校卒業→橋梁製品などを製造する企業に入社→さまざまな部署を経験→溶接部署に配属

学生時代

「3年間ずっと野球をやっていた。部活を通し、ほうれんそつ(報告・連絡・相談)の大切さ、上下関係やチームワークを学ぶことができたのは大きいですね。進学することは考えていなかったのですが、夏休みに何社か職場見学に行きました。そのなかでも、平均年齢が若く、会社の雰囲気や人間関係がよさそうだったのが、いま働いている佐野テック。卒業後、橋梁に関連する部品の製作をおこなう佐野テックに就職しました」

仕事について

「入社後、3ヶ月間の研修がありました。工場内の部署をすべて回り、部品や工具などの名称を覚えるところからはじまり、製品の測定や溶接・穴あけ作業など、さまざまな仕事を体験しました」

入社当初について教えてください。

「学生のころと違い、社会人としての大きな責任も出てきますし、『メリハリをつけないといけないな』と思いました。『ものづくり』の仕事をするうえで大切だと感じたのは、明確な目的意識をもつこと。自分が作業している部品がどう使われるものなのかをしっかりと意識し、仕事に取り組みむように心がけています。研修後は、穴あけや切断をおこなう加工部署に配属されました」

現在の仕事内容を教えてください。

「現在、私は溶接部署で働いています。作っているのは、橋の継ぎ目に使われるもの。溶接する鉄板の長さ



は、15メートルや5メートルのものなど、さまざま。加工の部署から部材が回ってくるので、図面をチェックし、完成品をイメージしながら溶接していきます。溶接したあとは、塗装をして仕上げ。その後、組み立ての部署に回し、検査、梱包をして製品を出荷します」

心がけていることは?

「他部署との連携が大事になってきます。加工されたものが溶接に回ってきて、それを私が溶接・塗装して組み立ての部署に流します。『この日までに加工してほしい』とか『この日までに溶接を終わらせてほしい』とか、各部署と話し合いをしながら仕事を進めるように心がけています。研修で各部署を回ったことが、連携のとれた仕事をやるうえで役に立っていると思います」

やりがい

「与えられたときに達成感を感じます。あとは、短い時間できれいに仕上げることができたときなど、自分の成長を感じたときにやりがいを感じます」

なるためには

「必要となってくる資格としては、フォークリフト免許、床上操作式クレーン運転免許、溶接技能者などがあります。私は仕事を始めてから順番に取得しました。資格をもっていないくても、『ものづくり』に興味がある人、機材や工具が好きなお人であれば問題ないと思いますよ。高校生のみなさんは、まず自分の特技を見つけることが大切だと思います。そしてその特技を将来いかせるように技術を高めていってください」

お忙しいところ、ありがとうございました。

吉水 幸也 さん

平成4年生まれ

出身高校 菟野高校

- 18歳 野球に励んだ高校時代。卒業後、職場見学で出会った佐野テックに就職。
- 19歳 「ものづくり」の仕事に携わる心構えを学ぶ。加工や溶接を経験。
- 25歳 各部署と連携をとり、質の高い橋梁製品の製造に精を出す。

自分
年表

